

第2回

町民ワークショップでのご意見等

①推進計画骨子（案）をみて、よいと思ったところ

グループ1	
1	（学び）
2	条例を学ぶ会を設ける
3	1. 学ぶ機会をつくる
4	2. 支援するしくみをつくる
5	3. 補助金
6	条例の理念・原則を共有する
7	（つながり）
8	多様なつながりを生み出そう、つながった仲間と動きだそう
9	（場所）
10	事業の協働化を検討する場（プラットフォーム）をつくる
11	定期的な会合（ラウンドテーブル）開催、ネットワーク促進
12	①プラットフォームをつくる
13	②情報提供・情報発信
14	町民のまちづくりに活動する。協働にふさわしい施策・事業を洗い出し
15	P6情報提供・情報発信の支援
16	P4活動が生まれやすい環境を作る
グループ2	
1	救援（食品、衣料）
2	官民を問わず事業の中に条例の理念を貫く
3	行政職員の参加、参画、協働に関する理解を深める
4	担当者 割り振り
5	（人材・協働）
6	自治会への取り組み、その意識を高める
7	まちづくり協議会、基礎的コミュニティとの協働
8	基礎的コミュニティの活性化
9	行政サービスの地域への委託（住民ができることを行う）
10	多様な繋がりを生み出そう、つながった仲間と動きだそう （定年になった人など）
11	（交流の場）
12	多様な連携のため交流の場づくり
13	多様な主体が連携するための交流の場をつくる
14	（情報）
15	情報提供、情報発信の支援
16	条例の周知・広報
17	まちづくり活動についての情報提供や相談体制をつくる
18	協働にふさわしい施策・事業を洗い出し、情報共有する

グループ3	
1	(情報共有)
2	情報提供を
3	多様なつながり、情報提供など
4	条例を学ぶ機会を設ける
5	条例の周知。まずは知ること
6	条例の活用、使いこなす
7	(仲間づくり)
8	行政分野での参加・参画
9	活動場所の提供
10	仲間と定期的会合づくり
11	コミュニティ・自治会の役割の確認
12	自治会の活性化
13	町民が参加しやすい環境
グループ4	
1	(公益)
2	町民公益活動を支援するための公募型資金を構築する
3	町民公益活動を担う人材を発掘し、育てる
4	行政サービスの地域への委託
5	(条例)
6	①条例の理念・原則を共有する ②官民を問わずまちづくり活動・事業の中に条例の理念・原則を貫徹する
7	(行政)
8	まちづくりの各場面で、条例が活用できることを「示す」
9	情報提供、情報発信の支援
10	(しくみ)
11	課題解決のための協働のしくみ
12	協働にふさわしい施策・事業を洗い出し、共有する
13	(環境)
14	活動が生まれやすい環境
15	町民によるまちづくり活動の拠点の整備
16	(学ぶ)
17	条例を学ぶツールを用意する
18	①条例を学ぶ機会を設ける ②条例を学ぶツールを用意する

②よく分からない、質問してみたいところ

グループ1

1	(組織)
2	P4町民公益活動を支援する中間支援組織（どんなの？）をつくり
3	(条例の内容)
4	内容がわかりにくい
5	条例の活用、条例を使いこなす
6	行政サービスの地域への委託
7	協議会設立に向けた支援
8	(協働のイメージ)
9	P5協働を推進しようのスライドがやや抽象的でわかりにくい

グループ2

1	補助金、助成金。町外からの制度ってあるの？
2	基礎的コミュニティへの支援。地域差？課題？
3	インキュベーションオフィス？
4	インキュベーションオフィス？
5	活動の場所の提供又は斡旋（市民活動センター、インキュベーションオフィス、市施設の優先利用）

グループ3

1	中間支援組織とは？
2	公益活動の支援（中間支援組織）
3	協働にふさわしい施策・事業を洗い出し、情報共有
4	行政サービスの地域への委託
5	条例・基本原則が理解できていない

グループ4

1	この計画はいつ本格的に始動するのか？
2	このまちづくり計画が具体的に動き出すのはいつ？
3	プラットフォームをつくる
4	行政施策・事業の協働化を検討する場（プラットフォーム）？
5	町は、行政との協働の仕組みを整備する
6	①町民、地域、行政は課題解決に取り組む活動を支援する
7	②初動期の活動に寄り添い支援する
8	アドバイザー派遣
9	住民が参加・参画する仕方

③さらに追加して盛り込むべきことは？

グループ1	
1	かくれた能力者を取りこむ
2	協働活動の具体的プランニング
3	役場内に専門部署
4	交流の場。どんなひとが、どこで、いつ？ 具体的に
5	希望ある未来 子どもたちへ
6	子どもの参加
7	女性が参加しやすいふんいきづくり
8	新しい教育のあり方、フリースクール
9	命の大切さ
10	安心・安全
グループ2	
1	条例を学ぶ機会を設ける
2	防災教育の拡大
3	町民公益活動を支援
4	寄付型のふるさと納税
5	若者の町づくりへの参画
6	人材集め（スキル）
7	都度言う場、集会所以外、地域カフェ
8	まちづくり協議会をつくる（横型）
9	情報提供、情報発信の支援
10	教育改革、自由進度学習の環境づくり
11	①三日間 自己 ②一週間 地域 ③一ヶ月 行政
12	行政 10万～2万人 対象／対応
グループ3	
1	各組織への支援（具体的に）
2	学校と地域のつながり（子ども、高齢者）
3	第3小学校跡地の利活用
4	自ら参加したくなる環境の整備
5	子どもが楽しめる施設を増やす
6	助け合いのしくみ作り（ライドシェア、ワンコインタクシー）
7	空いている土地を有効活用する
8	“空き”の活用。空家、空地、空いている人

グループ4	
1	河合町らしさ 1)特産品、2)歴史 など
2	食支援
3	活性化したらわが町はどうなるのか? 夢、展望
4	学校の教育の活性化の手伝い
5	65歳以上の人材の活用(知識)
6	先進地視察(他地域の情報収集)
7	トラブルを相談
8	循環型社会
9	健やかな暮らし

④自分たちでできること、やりたいことは？

グループ1

1	自治会と協働して子ども模擬選挙
2	学び合いの場のサポート
3	空家を利用して近所の人たちが自由に集える場をつくりたい
4	すな丸君が扱いにくいので、軽い素材で私たちもかぶれるものを
5	河合町のが監理してつくる図書館は小さいので、第2図書館を住民ボランティアが管理して作る
6	コミュニティ作り
7	次世代の子どもたちに文化の大切さをつなげていきたい
8	ミシン教室、子供用

グループ2

1	居場所づくり
2	自治会単位での学び（居場所）
3	縦割り「集い」の横串化
4	参画・協働に積極的に参加
5	いろいろな場所へ積極的に参加
6	まちづくりに地域住民への協力要請
7	提案 発信
8	情報のシェア
9	声かけ、情報発信
10	事業へのボランティア参加
11	立哨などボランティア
12	スポーツ等指導員（得意）
13	地域内での子育て支援（子ども食堂）
14	定期的な会合（ラウンドテーブル）への参加を広く発信

グループ3

1	大型ショッピングモールを作りたい
2	自分のできるボランティア
3	お祭り。全自治会合同で（岸和田の祭みたいな）
4	介護、福祉の充実
5	特産品をつくる
6	イベントを増やす（マルシェ等）
7	生きがいづくりの場を増やす

グループ4	
1	食でつながるネットワークづくり
2	災害時の食支援
3	自転車活用推進（健康、長寿、観光、移住）
4	危険箇所発見→報告（改善につなげたい）
5	要望を声に出す（町や団体への要望を出す）
6	ときめく活動と仲間
7	河合町の特産品を製造販売する
8	災害時の組織体制の整備
9	河合町歴史教育（地域の祭）を小学校で学ぶ
10	カーブミラーの清掃